

三軒茶屋駅周辺まちづくりシンポジウム記録

■時間 2019年12月22日(日)13:00-16:00

■場所 昭和女子大学 学園本部館3階 大会議室

➤ 区長挨拶

- ◇ 世田谷区は異なる私鉄沿線に複数の拠点があるのが特徴。その中でも三軒茶屋はどこへ行くにも交通の要衝であり、人が多く集まる場所である。区では、三軒茶屋を下北沢、二子玉川とともに広域生活・文化拠点と位置付けている。
- ◇ 二子玉川は開発が完了し、エリアマネジメント活動が本格的に始まろうとしている。下北沢はこの8年で約100回のシンポジウム、まちづくり会議、部会等が開催され、これからエリアマネジメントを始めようとしている。
- ◇ 三軒茶屋は、昨年度、三軒茶屋にかかわる様々な方々の意見を伺い、有識者の協力のもとまちづくりの基本方針を策定した。基本方針では、これまでの良さ
と新しい魅力を掛け合わせていく等の意味を込めて、「進化し続ける交流のまち三茶 Crossing」をビジョンとして掲げた。さらにこの将来像の実現のため「つたえる」「つなげる」「はぐくむ」という三つの方針を定めた。
- ◇ 今年度はそのまちづくりを進めるため、計2回のワークショップを開催した。普段着のまち、親しみやすさ、おいしいもの、新しいものと古いものの混在、道路・歩道が狭い等の意見が挙がっている。特に赤ちゃん、ベビーカー連れでも歩きやすいといったユニバーサルなまちづくりを進めていきたいが、ハード面の制約があり、なかなか難しいのが現状である。

以 上